

2015年11月16日

## 日本初、「取締役会評価」専門会社の設立 ～ジェイ・ユーラス・アイアールが、ガバナンス・コードに 対応した取締役会評価の専門会社を設立～

ジェイ・ユーラス・アイアール(本社:東京・千代田)は、「取締役会評価」に特化したコンサルティング会社「ボードルーム・レビュー・ジャパン株式会社」の立ち上げを発表した。この新会社は、当分野における日本で初の専門コンサルティング会社である。

本年6月より適用開始となったコーポレートガバナンス・コードにおいて、上場企業は「取締役会評価」を実施することが求められている。日本では、このような評価の内容や手法については、ほとんど知られていなかったため、多くの企業が手探りのなか評価を進めている。

コーポレートガバナンス・コードでは、「Comply or Explain (遵守する、もしくは、遵守しない場合は説明する)」方式を取り入れているが、すでに開示している企業の中で、もっとも遵守比率が低いのが当項目である。

2014年より、「取締役会評価」のコンサルティングの提供を開始しているジェイ・ユーラス・アイアールでは、第三者評価を含む支援実績は、すでに10社に達している。この実績を背景に、コーポレートガバナンス分野における国内の第一人者である高山与志子を代表取締役とする取締役会評価の専門会社を立ち上げることとなった。形式的・定量的なアプローチにとどまっている他社や、社外取締役の人材派遣など取締役会に直接関連するサービスを提供しているため利益相反が投資家から懸念されている会社などと一線を画し、実質的で実効性のある評価、独立性のある評価を行うために、今回、取締役会評価の実施部門の分社化に踏み切り、取締役会評価に特化する専門会社を設立した。

なお、当社では、英国で取締役会評価において多くの実績を誇る会社および、欧州や米国でガバナンスのコンサルティング会社として定評があるソダリ社との友好な関係を維持しながら、日本企業のそれぞれの取締役会にとって最もふさわしい内容にカスタマイズし、各社の企業価値向上につながる質の高いコンサルティング・サービスを提供する。

新会社の詳細は以下のとおり:

設立日:	2015年10月21日
名称:	ボードルーム・レビュー・ジャパン株式会社
代表取締役:	高山与志子
資本金:	300万円
電話番号:	03-6268-0023 (11月20日開通予定)
ホームページ:	www.japanboardreview.com (2016年1月開設予定)

当担当連絡先: 岩田・高山 03-6273-4032、携帯:090-6021-1230、Email: info@j-eurusir.com

## <取締役会評価とは>

取締役会が適切に機能し成果をあげているか、取締役会全体と各取締役が自社の企業価値の向上にどのように貢献しているかについて、取締役会の課題を明確にし、それに対応することで、取締役会の実効性を高めることを目的とする。実効性を支える重要な要素としては、取締役会の構成・運営状況、重要な委員会の構成・運営状況、社外取締役に対する支援体制、投資家・株主との関係、各取締役の貢献などがあり、それらが主要な評価項目となる。このような手法・プロセスは、グローバルに長年にわたって企業、投資家により議論され、構築されてきたものである。米国、英国においては、1990年代より実施され始め、その後NYSEでは上場規則として、英国ではコーポレートガバナンス・コードで、上場企業に取締役会評価の実施が要請されるようになっている。

評価手法は、取締役会自身が評価のほとんどのプロセスを行う自己評価と、外部の専門機関が各取締役とのインタビューなどを実施し取締役会でのディスカッションに深くかかわる第三者評価に分類される。いずれの手法においても、評価の主体者は取締役会自身であり、取締役会自らが検証するプロセス自体が重要とされる。評価の内容は、個別的・定性的なものであり、すべての企業に共通の「ベストプラクティス」が存在するわけではない。また、それに合わせることでハイスコアの結果を示すことを目標とするものでもない。個々の企業が、自社にとってあるべき取締役会は何かを検証し、それを目指していくというものである。

評価の結果を受けて、取締役会は必要なアクションをとり、その結果を翌年の取締役会評価で検証する、というPDCAサイクルを繰り返し、取締役会の実効性を継続的に高めていくことが、評価の要諦とされている。

---

### ジェイ・ユース・アイアール株式会社

2000年に設立された独立系のコンサルティング会社。設立以来、IRの分野のパイオニアとして、日本企業が世界でガバナンスやIRに関して直面する様々な問題を解決することを支援している。同社の創立者は、ガバナンスや資本市場に関する国内外の主要な機関での経験（東証のディスクロージャー優良企業選定委員会メンバー、国際コーポレートガバナンス・ネットワークの理事など）を有している。同社は、ガバナンスの分野では最先端プロジェクトである「取締役会評価」の実績を持つ日本での唯一の会社であるばかりでなく、IRやガバナンスの分野における業界のリーダーとして、日本企業の考え方を世界の金融市場に発信することにも貢献している。

---